

令和6年度 第1回 西尾市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会 議事録

開催日時	令和6年9月24日(火) 午前10時～正午	
開催場所	西尾市役所 41 会議室	
出席者	【会長】	
	日本福祉大学	千頭 聡
	【副会長】	
	NPO 法人やらまいか人まちサポート	牧野 明広
	【審議会委員】	
	西三河農業協同組合	黒野 善久
	西尾市観光協会	乾 浩泰
	株式会社キャッチネットワーク	天野 栄
	西尾商工会議所中小企業相談所	蜂谷 佳夫
	西尾信用金庫	樫山 幸彦
	矢田つぼみ保育園	黒木 洋子
	【事務局】	
	総合政策部秘書政策課 課長	大野 修司
	総合政策部秘書政策課 主任主査	杉浦 祐嗣
	総合政策部秘書政策課 主査	村松 宏昭
	【交付金対象事業関係者】	
	産業部商工振興課 課長補佐	深谷 博典
	交流共創部スポーツ振興課 課長補佐	宮嶋 徹夫
	交流共創部スポーツ振興課 主任主査	岩瀬 康伸
	交流共創部観光文化振興課 主査	高須 健輔
	交流共創部観光文化振興課 主査	榊原 裕市
欠席者	【審議会委員】	
	西三河漁業協同組合	黒田 哲也
	連合愛知三河中地域協議会 西尾地区連絡会	小林 英明
傍聴者	1名	
内容	1 あいさつ 秘書政策課長よりあいさつ	
	2 議題 会長である千頭委員の進行で議題に入る。	
	「西尾市まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づく施策の令和5年度取組状況について」	
	事務局より説明	
	〈委員からの主な意見〉	
	【樫山委員】 名鉄東部交通バス年間利用者数が増えているがその要因はどのようなか？	
	【事務局】 コロナからの回復により利用者数が増えたことが要因の1つと考える。	

	【縦山委員】 製造業の従業者数が減っているがその要因はどのようなか？ 【事務局】 製造業は生産年齢人口の減少により採用が困難な状況である。一方、大企業や中堅企業は機械による省人化を図っており、生産効率を上げている。省人化も1つの要因と考える。 【天野委員】 展示会出展数の実績値はどのような数値か？ 【商工振興課】 市が展示会補助金として補助をした件数である。 【蜂谷委員】 市の展示会補助金制度がまだまだ知られていない。周知をお願いしたい。 【事務局】 承知しました。 【千頭委員】 展示会出展数は累計での把握のため、実績値も累計表示が望ましい。また、基準値の積算根拠も明記しておいたほうがよい。 【事務局】 承知しました。 【黒野委員】 新規就農者等支援事業について、経営開始資金等の文言の修正をしてほしい。 【事務局】 承知しました。 【黒木委員】 子ども食堂運営費補助として7団体あるとのことだが、どのような活動をされているのか。 【事務局】 市からは月1万円の補助をしている。現在の子ども食堂は、各団体によって特色があるコミュニティになっている。ただ食事の提供だけではなく、ボランティアの方も一緒に楽しみながら活動している。 【牧野委員】 発足当初はひとり親、外国籍の人の生活困窮のためにやっていたが、今は単なる食事提供だけではない。楽しく集える場所、勉強を教える場として、ボランティアの方も一緒に楽しく遊べるコミュニティになってきている。 【千頭委員】 学校におけるICT環境の整備について、来年度、端末の更新だが国から支援はあるのか。 【事務局】 導入時は国の臨時交付金があったが、来年度の更新については、今のところないため、市の財政負担でやらざるを得ない。
--	---

【千頭委員】

デジタル田園都市国家構想交付金が地方創生に効果があったと確認したいがよろしいか。

【各委員】

異議なし

「第2期西尾市まち・ひと・しごと創生総合戦略の見直しについて」

事務局より、見直し内容について全体を説明した。

〈委員からの主な意見〉

【縦山委員】

損傷個所のLINE通報事業とは、どのような運用になるのか

【事務局】

市民の方が市公式LINEを通じて、危険個所の写真を送信すれば、担当課が地図上で危険個所の把握ができるシステムである。

【千頭委員】

実績値が目標値を既に超えているものもあるが、目標値を見直すことはあるのか

【事務局】

場合によっては見直すこともあるが、今回は改定時期も近いいため見直しを行っていない。

【黒野委員】

スマートアグリシティ西尾構想の推進について、文言の修正をお願いしたい。意味合いが重複しているため、「ICTの活用によりデータに基づいた農産物生産を実施」を削除、「自動運転技術の活用」を「ロボット技術の活用」に修正してほしい。

【事務局】

承知しました。

【千頭委員】

町内会の加入率について、他の自治体では5割を切っているところもある。また外国人世帯の加入も課題がある。

【事務局】

本市では5割を切るような状況ではないが、外国人が増えている傾向にある。外国人との共生が課題であるため、次の総合戦略では深く掘り下げていかなくてはならない。

【千頭委員】

合計特殊出生率について、国の算出では、日本人の男性と外国人の女性から生まれた子どもは計算に入れるが、お母さんは外国籍のため計算に入れないということである。実態より少し大きい数字になっていることが分かっている。

国がかつて言ったので合計特殊出生率が指標となっているが、指標としてはすごく良くない。頑張って若い女性に移住してもらったら、出生率は下がってしまう。私は、指標として合計特殊出生率はもうやめたほうがいいと思う。

	【縦山委員】 企業立地件数のカウントの仕方はどのようなか。 【事務局】 市が補助金等に関わっている案件をカウントしている。令和５年度の５件は市内企業の拡張である。 【千頭委員】 指標値の算出の仕方、実績値の算出の仕方を整理しておいたほうがよい。 【事務局】 承知しました。 【千頭委員】 今後の予定について、事務局より説明をお願いします。 【事務局】 今年度の審議会は本日が最後となります。今後は、施策の評価結果及び総合戦略の見直し内容について、答申書を事務局で作成し、市長へ答申させていただきます。 【千頭委員】 答申書の文案は、事務局と打ち合わせさせていただきます。これをもちまして、審議会を終了します。 11 時 30 分閉会
--	--